

約束だよ……。

そう言ったサキの声は、今でも行雄の耳の底にこびりついている。行雄は約束を守るこ
とができた。生まれてはじめて負わされた責任を、果たすことができた。

故郷に帰って半年後、真由子はよく肥った女の赤ん坊を産んだ。赤ん坊の、ぎゅっと握
りしめられた小さな小さな手を見たとき、行雄ははじめてサキに会ったあの日、サキの傍
らで咲いていた白い辛夷の花を思い出した。

「咲」という名は、行雄が付けた。